

経営動向

「生産・売上」等全体的には上向き
12月実績調査結果より

全業種での推移 (調査票回収 855 企業 (有効回収率 51.8%))

【生産・売上】 増加したという企業は12.8%と、前月調査の12.3%から0.5ポイント上回り、減少したとする企業は35.5%と前月調査の38.3%を2.8ポイント下回ったことから指標は上向きとなった。

【収益】 増加したという企業は8.8%と前月調査の7.5%から1.3ポイント上回り、減少したとする企業は41.5%と前月調査の42.3%を0.8ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

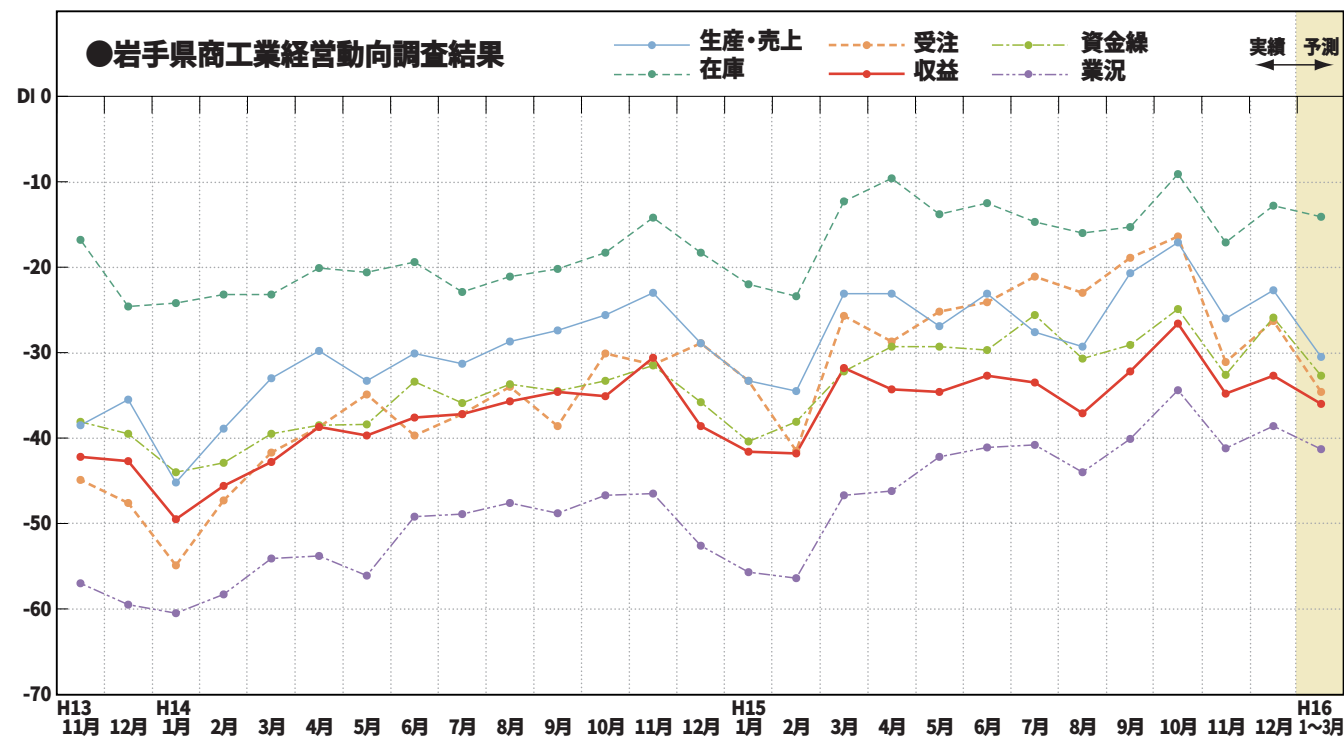
【資金繰り】 好転したという企業は5.8%と、前月調査の4.4%から1.4ポイント上回り、悪化したと回答した企業は31.7%と前月調査の37.0%を5.3ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

【16年1月～3月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は7.4%と、当月実績を5.4ポイント下回っている。減少すると予測している企業は37.9%と当月実績を2.4ポイント上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加4.2% (当月実績比4.6ポイント低下)、悪化40.2% (同1.3ポイント低下) となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

資金繰りは好転3.4% (当月実績比2.4ポイント低下)、悪化36.1% (同4.4ポイント上昇) となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

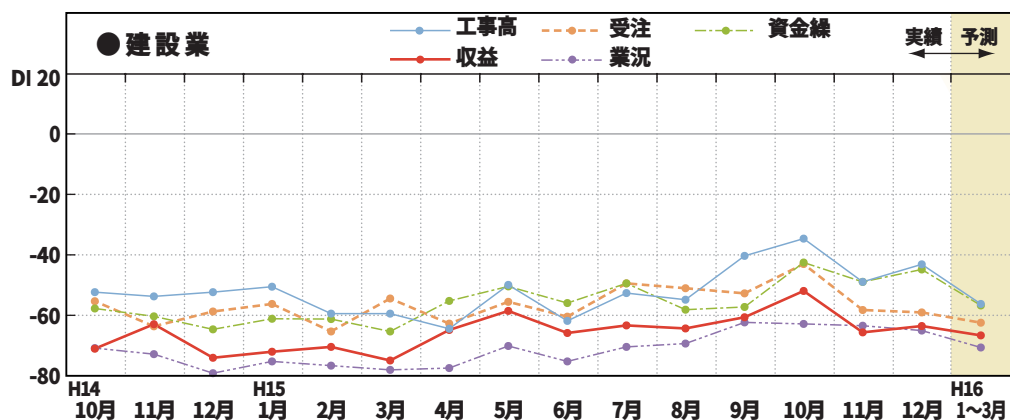
※ この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は10.2%と前月調査の5.9%を4.3ポイント上回り、減少したとする企業は53.4%と前月調査の54.9%を1.5ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

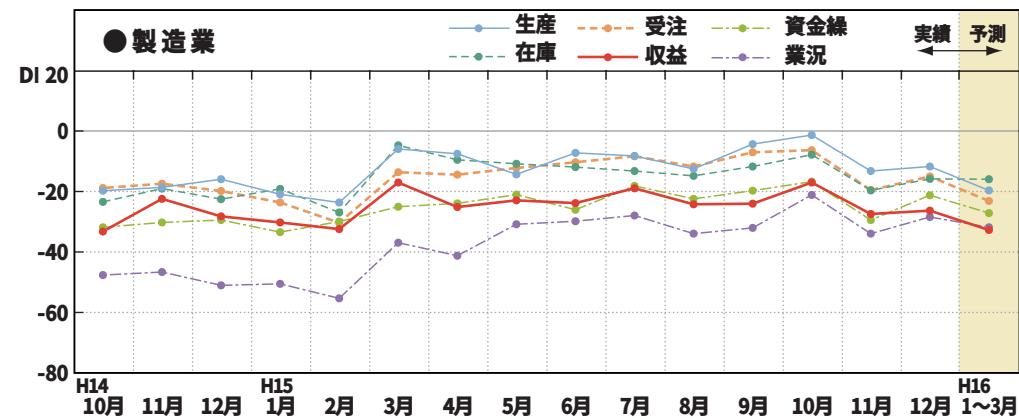
また、収益は増加2.3% (前月調査1.0%)、減少65.9% (同66.7%) で指標は上向きとなった。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は18.8%と前月調査の20.7%を1.9ポイント下回り、減少したとする企業は30.6%と前月調査の34.1%を3.5ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

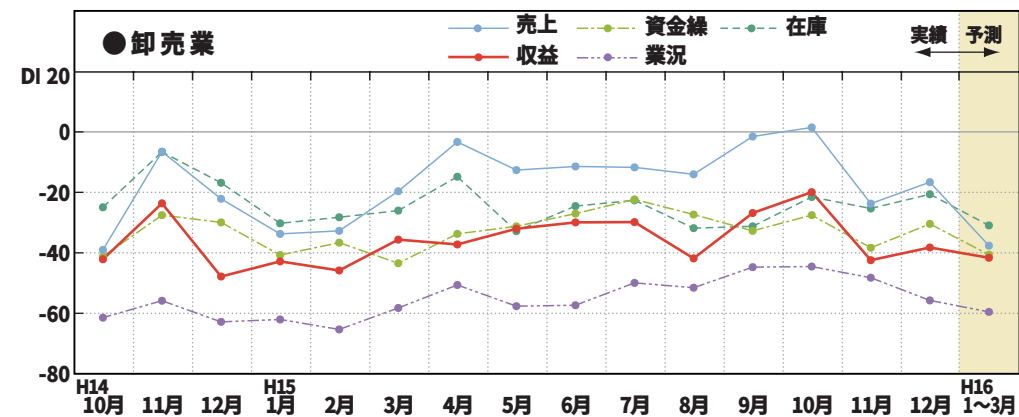
また、収益は増加13.0% (前月調査12.5%)、減少39.3% (同40.0%) で指標はほぼ横ばいとなった。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は18.5%と前月調査の15.9%を2.6ポイント上回り、減少したとする企業は35.2%と前月調査の39.7%を4.5ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

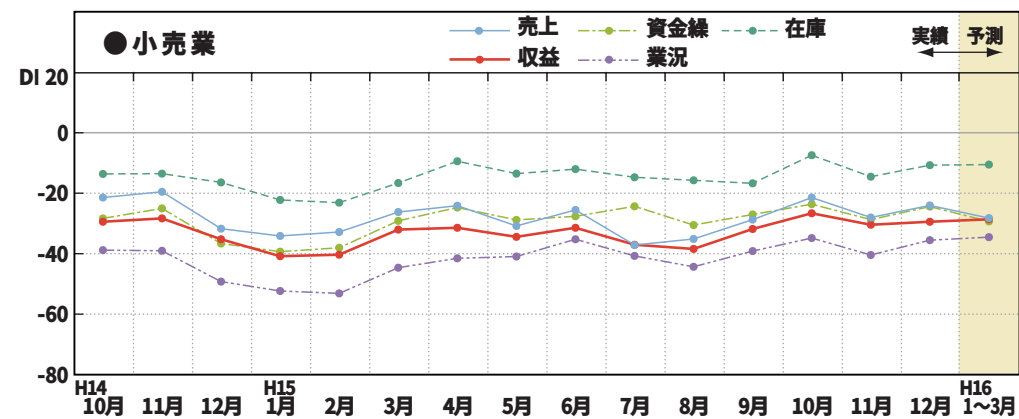
また、収益は増加10.0% (前月調査5.5%)、減少48.3% (同47.9%) で指標は上向きとなった。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は9.4%と前月調査の8.5%を0.9ポイント上回り、減少したとする企業は33.4%と前月調査の36.6%を3.2ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

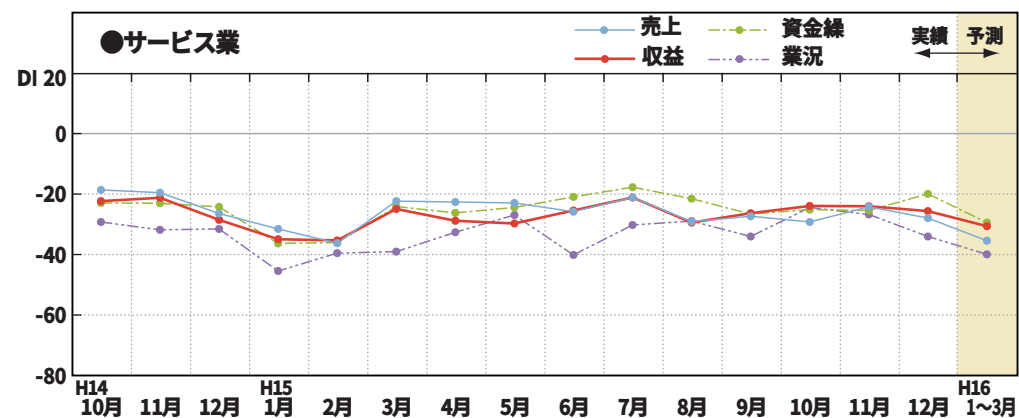
また、収益は増加6.4% (前月調査6.3%)、減少35.9% (同36.8%) で指標はほぼ横ばいとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は9.3%と前月調査の7.8%を1.5ポイント上回り、減少したとする企業は37.4%と前月調査の32.2%を5.2ポイント上回ったことから、指標は下向きとなった。

また、収益は増加9.9% (前月調査8.0%)、減少35.6% (同32.1%) で指標は下向きとなった。



注1. 調査時点は原則として各月末現在である。
2. 12月までは実績値で16年1月～3月は予測値である。
3. 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp